



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月15日

東

上場会社名 株式会社INGS

上場取引所

コード番号 245A

URL <http://ingsinc.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青柳 誠希

問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部長（氏名） 石井 文章（TEL）03(6205)5039

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第3四半期の業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第3四半期	6,926	21.6	480	27.9	463	36.4	307	37.5
2025年8月期第3四半期	5,697	—	375	—	339	—	223	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	121.83	119.20
2025年8月期第3四半期	90.96	88.77

（注）1. 当社は、2024年8月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2024年9月26日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年8月期第3四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第3四半期	5,110	2,271	44.4
2025年8月期	4,563	1,960	43.0

（参考）自己資本 2026年8月期第3四半期 2,271百万円 2025年8月期 1,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—		
2026年8月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,590	24.0	596	21.4	565	25.7	339	24.8	135.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年8月期3Q	2,524,660株	2025年8月期	2,517,900株
2026年8月期3Q	一株	2025年8月期	一株
2026年8月期3Q	2,520,653株	2025年8月期3Q	2,455,760株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(四半期損益計算書関係)	7
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2025年9月1日から2026年5月31日まで)におけるわが国経済は、社会・経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかに回復をしております。また、中国からの訪日客の伸びは鈍化したものの、海外からの訪日客は増加している中で、引き続きインバウンド需要も寄与している状況となっております。

一方、地政学リスクや、原材料価格の高騰、それに伴う物価上昇などもあり、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する外食業界におきましては、経済正常化に伴う人流回復により、客数は引き続き回復傾向にある一方で、上述の原材料価格の上昇や労働力不足に伴う人件費の上昇等、引き続き厳しい経済環境が継続している状況となっております。このような状況の下、当社は、メニューの変更や、価格の見直し、店舗運営におけるオペレーションの見直し等を行いながら、対応を図っております。

(ラーメン事業)

当第3四半期のラーメン事業におきましては、直営店では、「らぁ麺 はやし田」仙台駅前店、「横浜家系ラーメン みどり」笹塚店及び仙台広瀬通り店を新規開店しており、合計45店舗となりました。なお、仙台に2店舗新規開店し、東北地方で初の出店となりました。

当第3四半期累計期間(2025年9月1日から2026年5月31日まで)における直営店既存店売上高については、前年同期比で101.6%の結果となりました。

加盟店では、加盟店1店舗につき直営店への切り替えを行ったため、1店舗減少し、合計72店舗となっております。

この結果、ラーメン事業の売上高は3,763,027千円(前年同期比25.6%増)、セグメント利益は359,052千円(前年同期比21.7%増)となりました。

(レストラン事業)

当第3四半期のレストラン事業におきましては、直営店では、「焼売のジョー」横浜西口店をブランド変更し、「CONA」横浜西口店として新規開店しており、「CONA」合計23店舗、「焼売のジョー」合計11店舗、その他業態合計3店舗、事業全体として37店舗となりました。

当第3四半期累計期間(2025年9月1日から2026年5月31日まで)における直営店既存店売上高については、前年同期比で103.4%の結果となりました。

加盟店では、新規開店1店舗、閉店1店舗により、増減なく「CONA」合計27店舗、「焼売のジョー」合計4店舗となっております。

なお、2018年10月における株式会社キャンディーBOX全株式の取得、2021年8月の同社吸収合併に伴い発生したのれん及び顧客関連資産につき、販売費及び一般管理費としてののれん償却費及び無形資産償却費81,361千円を計上しております。この結果、レストラン事業の売上高は3,163,921千円(前年同期比17.1%増)、セグメント利益は121,519千円(前年同期比50.5%増)となりました。

(全社)

上記の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,926,948千円(前年同期比21.6%増)、営業利益480,571千円(前年同期比27.9%増)、経常利益463,671千円(前年同期比36.4%増)、四半期純利益307,100千円(前年同期比37.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、現金及び預金が175,851千円増加、売掛金が47,011千円増加、その他の流動資産が66,104千円増加、新規出店に伴い有形固定資産が234,665千円増加、敷金及び保証金が37,936千円増加したことなどにより、5,110,275千円（前事業年度末比546,658千円の増加）となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、買掛金が46,906千円増加、1年内返済予定の長期借入金が24,971千円増加、賞与引当金が47,737千円増加、その他の流動負債が68,369千円増加、社債が80,000千円増加した一方で、長期借入金が33,088千円減少したことなどにより、2,838,928千円（前事業年度末比235,725千円の増加）となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、四半期純利益307,100千円を計上したことなどにより2,271,347千円（前事業年度末比310,933千円の増加）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、2025年10月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,579,575	1,755,426
売掛金	164,809	211,821
原材料及び貯蔵品	24,948	27,814
その他	195,448	261,552
貸倒引当金	-	△1,513
流動資産合計	1,964,781	2,255,101
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,357,412	1,612,258
その他（純額）	156,569	136,389
有形固定資産合計	1,513,981	1,748,647
無形固定資産		
のれん	297,627	261,617
その他	72,727	59,090
無形固定資産合計	370,355	320,707
投資その他の資産		
破産更生債権等	926	1,026
敷金及び保証金	515,326	553,262
その他	198,632	231,128
貸倒引当金	△926	△1,026
投資その他の資産合計	713,958	784,391
固定資産合計	2,598,295	2,853,746
繰延資産	540	1,427
資産合計	4,563,617	5,110,275
負債の部		
流動負債		
買掛金	257,627	304,534
1年内償還予定の社債	25,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	455,880	480,851
未払法人税等	90,400	86,479
資産除去債務	2,062	-
賞与引当金	55,900	103,638
その他	427,960	496,329
流動負債合計	1,314,832	1,491,832
固定負債		
社債	-	80,000
長期借入金	1,055,823	1,022,734
資産除去債務	166,533	182,729
その他	66,013	61,631
固定負債合計	1,288,371	1,347,095
負債合計	2,603,203	2,838,928

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年 8 月 31 日)	当第 3 四半期会計期間 (2026年 5 月 31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,530	13,447
資本剰余金	916,240	918,157
利益剰余金	1,032,642	1,339,742
株主資本合計	1,960,414	2,271,347
純資産合計	1,960,414	2,271,347
負債純資産合計	4,563,617	5,110,275

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	5,697,983	6,926,948
売上原価	1,890,696	2,269,985
売上総利益	3,807,287	4,656,962
販売費及び一般管理費	3,431,577	4,176,391
営業利益	375,709	480,571
営業外収益		
受取利息	768	1,777
受取手数料	953	849
助成金収入	400	1,200
その他	139	666
営業外収益合計	2,261	4,494
営業外費用		
支払利息	17,427	19,019
社債発行費償却	2,578	642
株式交付費	8,155	-
上場関連費用	9,185	-
その他	768	1,732
営業外費用合計	38,115	21,395
経常利益	339,856	463,671
特別利益		
固定資産売却益	-	※1 7,300
資産除去債務戻入益	-	※2 2,072
受取保険金	※3 20,747	※3 5,585
特別利益合計	20,747	14,957
特別損失		
損害賠償金	-	※4 7,621
固定資産除却損	※5 5,287	※5 3,153
火災損失	※6 11,120	-
特別損失合計	16,408	10,775
税引前四半期純利益	344,195	467,853
法人税、住民税及び事業税	137,977	172,057
法人税等調整額	△17,157	△11,304
法人税等合計	120,820	160,753
四半期純利益	223,375	307,100

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期損益計算書関係)

※1 固定資産売却益

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日至 2025年5月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日至 2026年5月31日)

「焼売のジョー」町田はなれ店における店舗設備の売却によるものであります。

※2 資産除去債務戻入益

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日至 2025年5月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日至 2026年5月31日)

「焼売のジョー」町田はなれ店の閉店に伴い、資産除去債務の履行額が見積額を下回ったことによるものであります。

※3 受取保険金

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日至 2025年5月31日)

「焼売のジョー」立川店にて火災が発生したことに伴う復旧費用等につき、確定した保険金の一部を受領したものであります。なお、未確定の保険金については金額が確定次第計上を予定しております。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日至 2026年5月31日)

「CONA」立川店及び「焼売のジョー」川崎店において発生した漏水事故に伴う、近隣店舗への損害賠償金に関連した保険金の一部を受領したものであります。なお、未確定の保険金については金額が確定次第計上を予定しております。

※4 損害賠償金

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日至 2025年5月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日至 2026年5月31日)

「CONA」立川店及び「焼売のジョー」川崎店において発生した漏水事故に伴う、近隣店舗への損害賠償額の一部を計上しております。なお、当社運営店舗の運営に伴う賠償リスクに対しては、包括的に損害賠償責任保険が付保されており、今後も発生した損害については保険金による回収を予定しております。

※5 固定資産除却損

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日至 2025年5月31日)

「らぁ麺 はやし田」新宿店における店舗改装(リニューアルオープン)に伴うものであります。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日至 2026年5月31日)

「CONA」及び「焼売のジョー」の店舗における既存POSレジの入替に伴うものであります。

※6 火災損失

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日至 2025年5月31日)

「焼売のジョー」立川店にて火災が発生したことに伴う復旧費用等につき、11,120千円を損失として計上しております。なお、「焼売のジョー」立川店含む、当社運営店舗に係る資産には全て火災保険が付保されております。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日至 2026年5月31日)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注) 1
	ラーメン 事業	レストラン 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,997,110	2,700,873	5,697,983	—	5,697,983
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,997,110	2,700,873	5,697,983	—	5,697,983
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,997,110	2,700,873	5,697,983	—	5,697,983
セグメント利益	294,971	80,738	375,709	—	375,709

(注) 1. セグメント利益の合計額は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により、各報告セグメントへ配賦しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注) 1
	ラーメン 事業	レストラン 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,763,027	3,163,921	6,926,948	—	6,926,948
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,763,027	3,163,921	6,926,948	—	6,926,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,763,027	3,163,921	6,926,948	—	6,926,948
セグメント利益	359,052	121,519	480,571	—	480,571

(注) 1. セグメント利益の合計額は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により、各報告セグメントへ配賦しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第 3 四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 3 四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第 3 四半期累計期間 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 5 月 31 日)	当第 3 四半期累計期間 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 5 月 31 日)
減価償却費	117,060千円	150,414千円
のれんの償却額	69,169千円	70,760千円